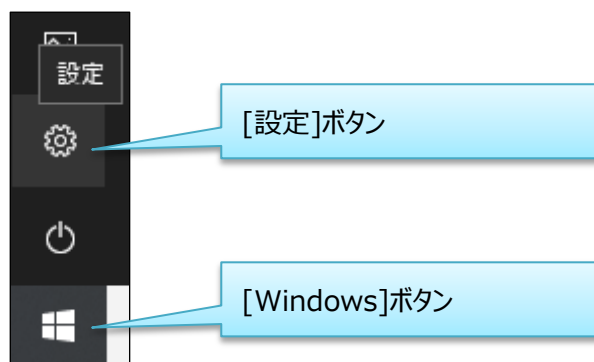


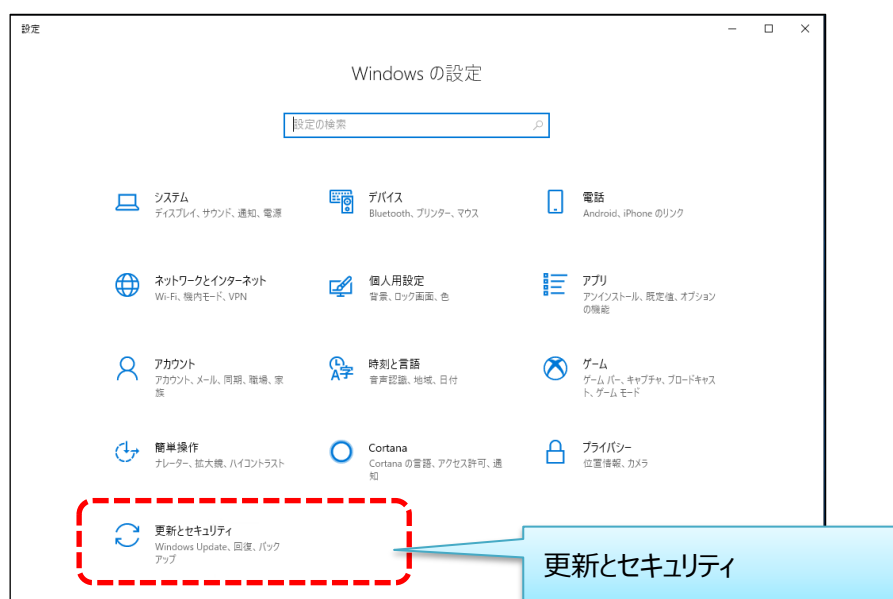
Outlook2016 をご利用頂いている場合の対処手順

1 Outlook の更新プログラム (KB4462147) の適用

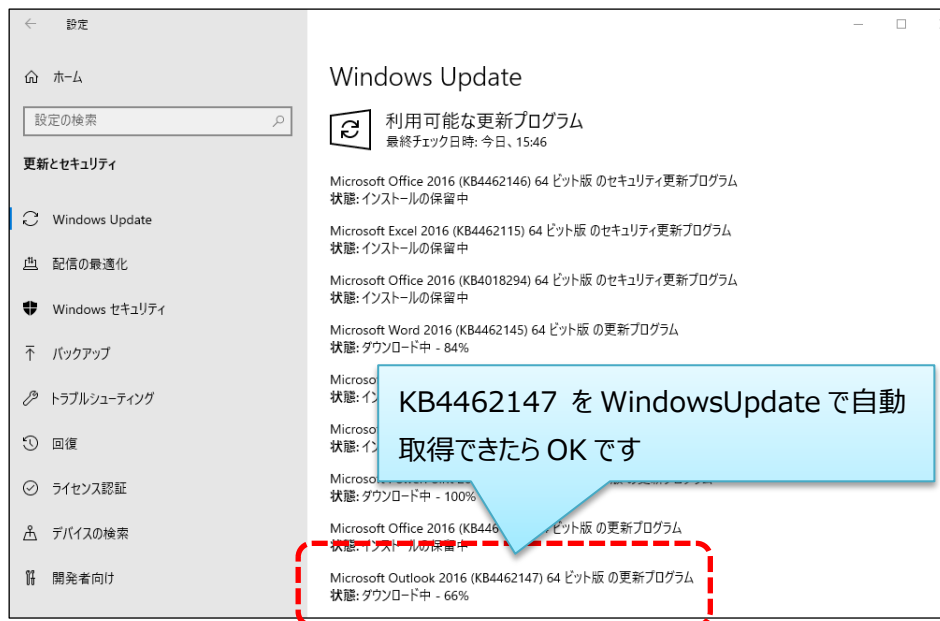
- ① [Windows]ボタンを押下し、歯車マークの[設定]ボタンを選択します。



- ② [更新とセキュリティ]を選択します。



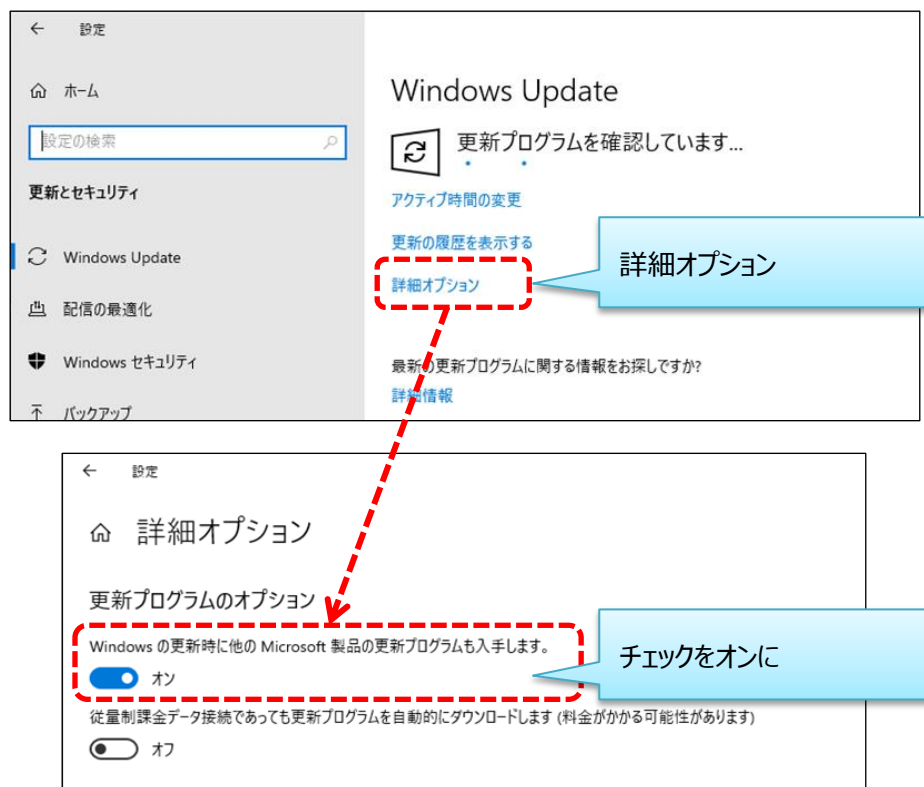
- ③ Windows Update を実行し、更新プログラム KB446217 を取得します。



- ④ 更新後、「設定」画面を閉じます。

【補足事項】

- Office の更新プログラムが取得できない場合は、「設定オプション」画面で[Windows の更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します]のチェックをオンにしてください。

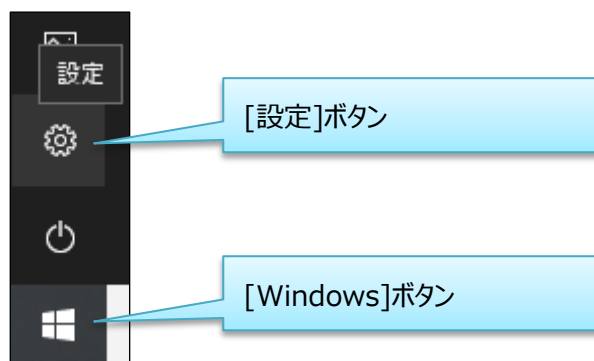


- ネットワーク環境等の要因で Windows Update に失敗する場合は、Microsoft 社のダウンロードセンターから取得して手動アップデートをすることも可能です。

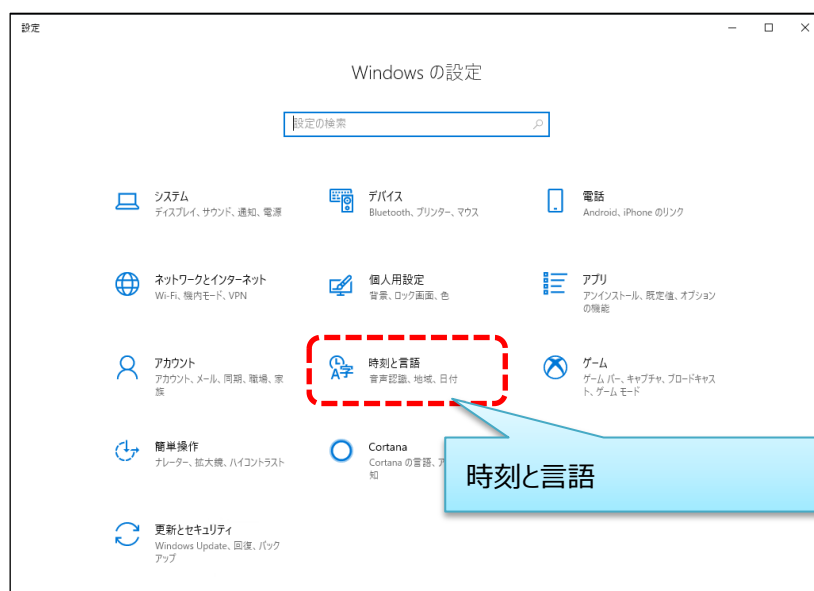
<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4462147/february-5-2019-update-for-outlook-2016-kb4462147>

2 日付書式設定によるレジストリ値の復活

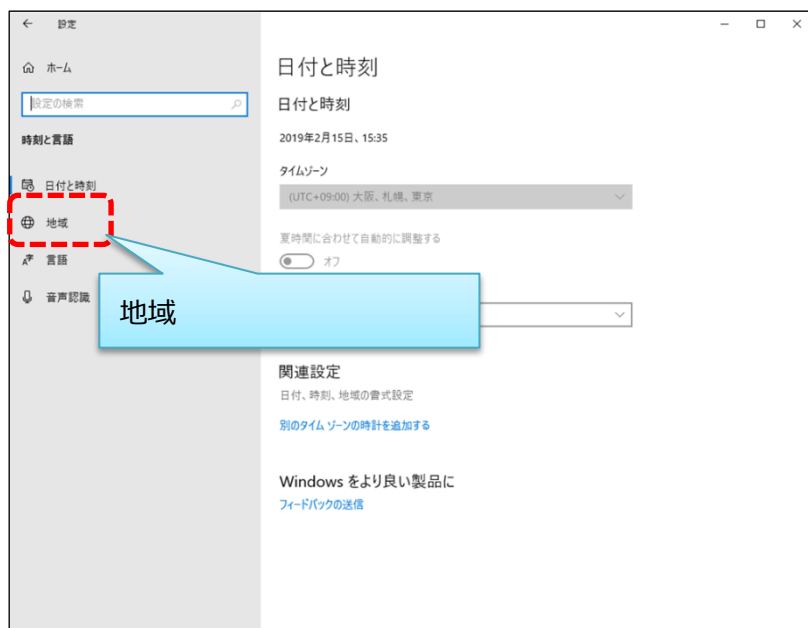
- ① [Windows]ボタンを押下し、歯車マークの[設定]ボタンを選択します。



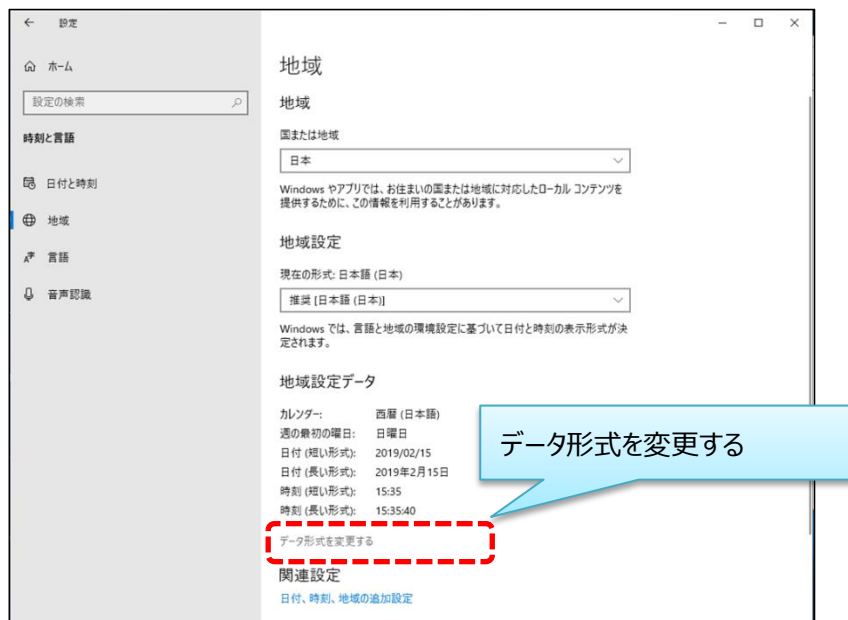
- ② [時刻と言語]を選択します。



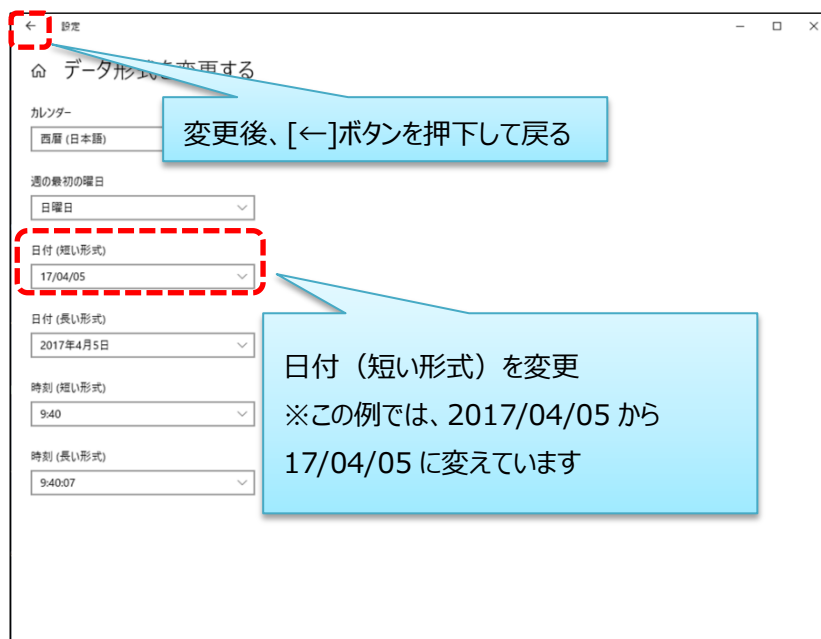
③ [地域]を選択します。



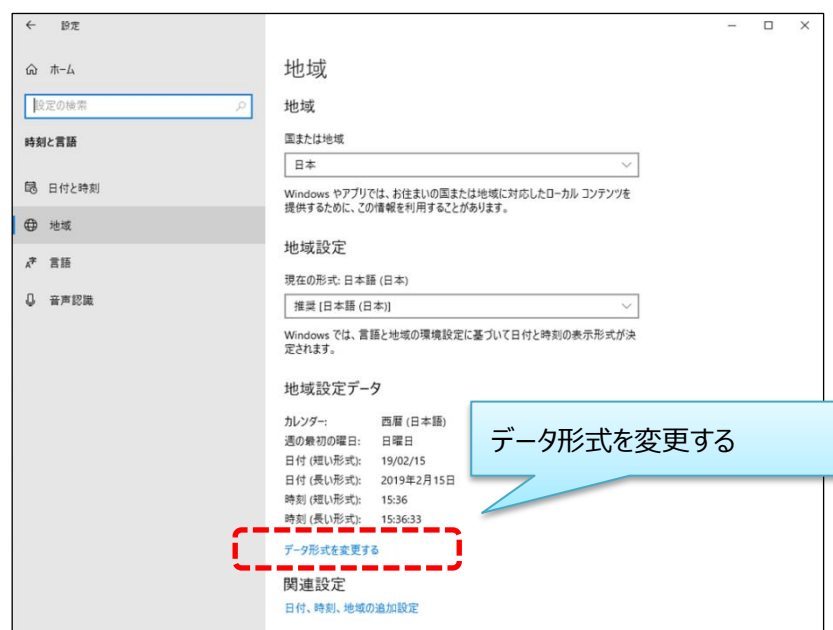
④ [データ形式を変更する]を選択します。



- ⑤ 【日付（短い形式）】を画面表示時に見えていた形式とは別のもの（別の形式であればどれでも構いません）に変更し、左上の[←]ボタンを押下して元の画面に戻ります。



- ⑥ 再度、【データ形式を変更する】を選択します。



- ⑦ 【日付（短い形式）】を【西暦 4 桁/月 2 桁/日 2 桁】に変更し、左上の[←]ボタンを押下して元の画面に戻ります。

- ⑧ 更新後、「設定」画面を閉じます。

—以上—